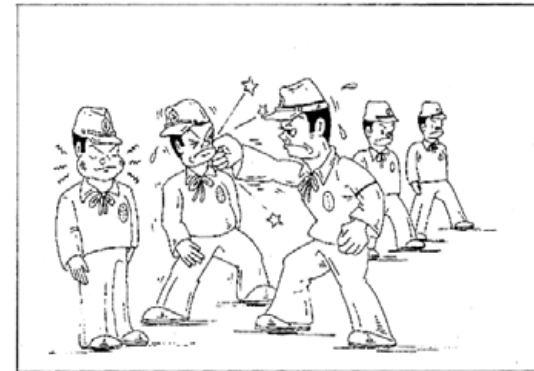




### 戦後五十年 殴られる 黒川幸男

旧軍隊では、「殴られる」は日常茶飯事でした。氣力に欠けるとき、欠けるとき、エラーを繰り返したとき等は修正、制裁、切磋琢磨の美名のもとに遠慮なく鉄拳が乱舞しました。軍隊生活を懐



「野球希望者」は前に出る。次の問答が。一野球を始めた国はどこか。アメリカかでありま

かしむ要素の中に殴られ殴った事が挙げられます。新兵教育中は日曜でも外出は許されな

**修正という名の鉄拳**  
一生懸命なら負ける苦がない  
隊員に対して「嘘をついたら一生懸命に闘って負ける苦がない」と、修正という名の鉄拳が乱舞した。すつかり頭に来た我々は執拗に再試合を要



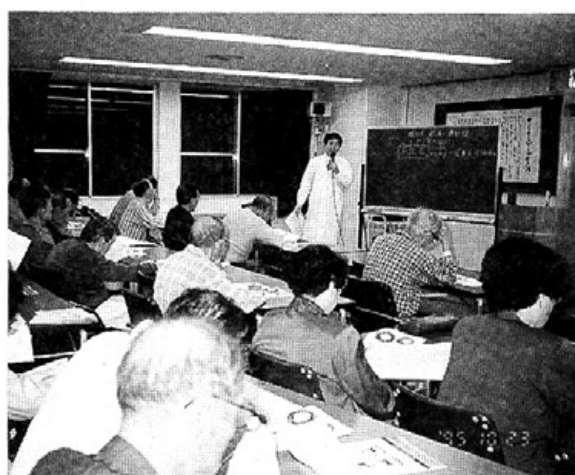
### 健康づくり 60歳以上93人のアンケート

西能病院は、予防医学の分野で、骨密度測定、体力測定、人間ドック、スポーツ整形外科、糖尿

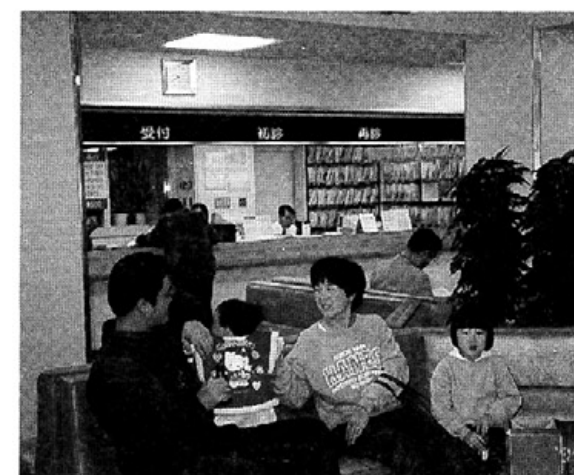
**“予防医学をもっと知りたい”**  
温泉と観光が一番の楽しみ  
「戦争をしておりませぬ」と馬鹿者め、不謹慎な事を言うな。野球希望者の類に鉄拳が飛んだ。

た。慰安旅行が一番の楽しみというわけ。三番目がカラオケの二十七で、これは福寿荘が多かった。そして、読書二十五、園芸二十四とつづく。そのあとは、ぐつと少なく、手芸十、民謡九、俳句、川柳など歌うが五、書画三、その他はカメラ、山登り、囲碁などである。

ここで「朝夕、酢大豆二十粒」(男性67)健康器具では竹ふみヘルストロン各三、ぶらさがり器二、マッサージ器、体育館でトレーニングなど。健康づくりで、どのような保健施設(又は環境)をお望みですか。



健康教室 今村医師の講演。毎月1回、五階ホールで(10月)



休日診療 日曜日(11月19日)の待合室の家族連れ。この日の来院患者さんは160人



消防訓練 富山消防署から、はしご車、レスキュー隊が出勤。通報、消火、避難、救護の訓練(11月14日)



在宅診療 沢崎医師と山崎保健婦が出発(11月)



入浴車 昭和63年4月から無料サービス(11月)



通院バス 二台で三コースを巡回(11月)



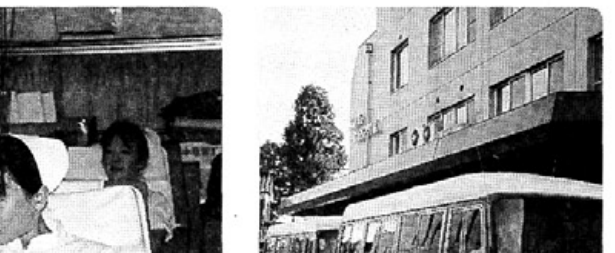
西能院長が日立西サービスで講演(10月)



西能理事長が大沢野バレスで講演(10月)



献血 毎年二回、病院前で(10月)



交通安全世直し行脚 黄門さま一行が病院を訪問(9月)



交通安全世直し行脚 黄門さま一行が病院を訪問(9月)



旗持ち 石倉主任(施設)が病院角十字路で登校児童を守っている(11月20日)



献血 毎年二回、病院前で(10月)

## ボランティアも仕事も 五省訓を胸に

**ボランティアも仕事も 五省訓を胸に**  
平井 一人ひとりが思いを込めてボランティアをしよう。これが、日本全体として、この国を良くしていく方向へ行くことである。ボランティア活動は、この国を良くしていく方向へ行くことである。ボランティア活動は、この国を良くしていく方向へ行くことである。

## いまを生きる

**西能正一郎対談シリーズ**  
西能 正一郎さん、この五省にもうひとつ忘れられない出来事があるんです。妹が亡くなったあと、ふんをあげると、五省訓を書いた半紙が枕の下に敷いてあったんです。妹も五省訓を座右の銘としていたんです。私が、愕然として、両親と私の三人は声をあげて泣きました。もう半世紀近く経って、この半紙は変色して、ちぎれかかっています。私、私のお宝として大切に保管しています。



「ボランティア活動の旗振り役には、平井さんが適任」と西能理事長(右)「長年の経験がお役に立てば嬉しい」と平井氏(左)

西能 私は、この五省にもうひとつ忘れられない出来事があるんです。妹が亡くなったあと、ふんをあげると、五省訓を書いた半紙が枕の下に敷いてあったんです。妹も五省訓を座右の銘としていたんです。私が、愕然として、両親と私の三人は声をあげて泣きました。もう半世紀近く経って、この半紙は変色して、ちぎれかかっています。私、私のお宝として大切に保管しています。

## いまを生きる

**西能正一郎対談シリーズ**  
西能 正一郎さん、この五省にもうひとつ忘れられない出来事があるんです。妹が亡くなったあと、ふんをあげると、五省訓を書いた半紙が枕の下に敷いてあったんです。妹も五省訓を座右の銘としていたんです。私が、愕然として、両親と私の三人は声をあげて泣きました。もう半世紀近く経って、この半紙は変色して、ちぎれかかっています。私、私のお宝として大切に保管しています。

# より活性化を 第六回院内研究発表会から

### 「膝前十字靭帯再建術後の追跡調査」リハビリテーション科チーム六人、発表者千々石昌代



打ち合わせのスタッフ

最近の治療技術、医療材料の進歩ならびにスポーツ医学に対する関心の高まりから、膝前十字靭帯損傷に対する再建術が広く行われるようになってきた。当院でも、この再建術を導入しているが、その追跡調査をした。対象は、一年六か月間に手術を行った十五例（うち男性十二例）で、術年齢は十五歳（四十六歳）（平均二十五・八歳）。術後経過期間は五か月～一年十か月（平均十か月）であった。

直接受診により、対

15例のうち、日常生活に問題ないが4例

## 膝前十字靭帯再建術後の調査

同じレベルのスポーツ活動に復帰が6例

面聞き取り式。理学所見、患者さん背景、受傷原因、自覚症状、日常生活及びスポーツ活動、手術の満足度などを調査した。受傷原因は、スポーツ活動レベルの変化についてみると、同じレベルに復帰しているものが六例、レベルダウンしたもの八例。日常生活では、問題ない四例、少し不自由が十一例。満足度では、非常に満足三例、かなり満足六例、やや満足三例、変わらない二例、不満である一例。考察として、術後経過期間が一年以上のもは自覚症状も少なく、

理学所見、評価共に成績は良い。術後六か月以上一年未満の例は、術後成績にバラツキがある。それは術後経過期間に加えて手術の時期、術後のスポーツ活動などによる筋力差、半月板機能低下からくる不安定感、患者さん自身の恐怖感などの因子が症例によって違いためと考えられる。また、術後六か月以内の症例は評価点も低く、自覚症状も多く見られ、再建靭帯の機能及び膝関節の支持機能が安定していないためと考えられた。今回は症例が少なく、満足な結果を得られる調査ができなかった。今後も経過観察の必要性を感じた。

主権は富山県身体障害者福祉協会車椅子部会。二十三日五階ホールで健康教室。今村医師が「高血圧を防ぐ日常生活」と題して講演。二十四日職員ら三十四人が病院玄関前の愛の献血車で献血。

## 十一月

人工関節がテーマ  
院長が米国の学会に

二、四日西能院長がアメリカフロリダ州パームビーチで開かれた第十回人工関節学会に参加。膝及び股関節手術の長期成績、生体力学的研究、再手術の問題点などの発表があった。二十一日西能院長が富山市有沢新町公民館で「骨粗しょう症について」講演。

理事長が「生命ある限り」を

二十六日西能理事長が富山市上飯野新町公民館（飯庄長寿会主催）で「生命ある限り」を講演。

## 健康教室

十一月三十日「胃がんと大腸がん」澤田医師（午後七時から）  
十二月二十二日「コレストロールと心臓病」堀江医師（午後三時から）

## 糖尿病スクール

入校日  
十二月十日

## 十月

三日西能院長が富山市愛宕地区センターで「骨粗しょう症について」講演。主催は富山市医師会。

三日西能理事長が大山町福祉センター（大山町主催）で「生命ある限り」を講演。六日西能院長が富山市五福、日立西サードビルで「腰痛について」講演。

子供たちも参加して  
互助会の運動会

## 病院だより

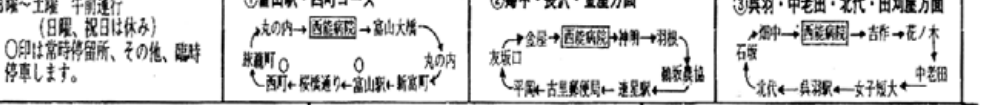
十五日互助会の第十八回運動会を富山市西部農村環境改善センターで。赤、白に分れて競った。（写真左）



二十三日西能理事長が大沢野パレスで「重度障害者の養護療養施設及び対策」を講演。

# 診療体制のご案内

### 通院バスのご案内



休日診療 (日曜日・祝日)	
午前8時30分～午後5時	整形外科
	内科
	リハビリテーション科

平日診療 (月曜日～土曜日)	
午前8:30～12:00 午後4:00～7:00	整形外科
	内科
	リハビリテーション科

スポーツ整形外科	
水・土曜日 午後4:00～7:00	
糖尿病外来	
火・金曜日 午前9:00～12:00	
循環器外来	
火・木曜日 午前8:30～12:00	

人間ドック	
日帰りコース 1泊2日コース 2泊3日コース 3泊4日コース (申込先) 健康事業部 8:30～17:30	
泌尿器科外来	
月曜日 午後1:30～5:00	
神経内科外来	
土曜日 午前9:00～12:00	

体力測定	
月～金曜日 午前10:00～12:00 午後2:00～5:00 (申込先) 健康事業部	
在宅看護・診療	
木・金曜日 午後1:30～4:00	
栄養指導	
月曜日～土曜日 午前10:00～11:00	

糖尿病  
ウエイト・コントロール